第 34 回北海道シニアソフトテニス大会
兼 第 35 回全国健康福祉祭北海道予選大会
兼 日本スポーツマスターズ 2022 北海道予選会
開　催　要　項

1	日　　時	2022 年６月５日（日）　受付終了８時 30 分　受付終了後開会式	
2	会　　場	札幌市円山庭球場（札幌市中央区宮ヶ丘３番地）人工クレーコート ℡（011)641-3015	
3	主　　催	（社福）北海道社会福祉協議会・北海道ソフトテニス連盟	
4	主　　管	北海道ソフトテニス連盟生涯スポーツ推進委員会、札幌ソフトテニス連盟	
5	後　　援	北海道、札幌市、(公財）北海道スポーツ協会、(公財）日本ソフトテニス連盟	
6	種　　目	日本スポーツマスターズ道予選 （１）　35 男子(35 歳以上) （２）　35 女子(35 歳以上) （３）　45 男子(45 歳以上) （４）　45 女子(45 歳以上) （５）　ミックス(45 歳以上の男子と 35 歳以上の女子のペア)	ア．年齢は令和４年４月１日現在の年齢とする イ．いずれの種目もダブルスとする。 ウ．１人１種目のみの参加とする。 エ．いずれの種目も該当年齢より若い年齢区分の種目に出場することは可能とする。
		北海道シニア大会 （１）男子１部(60 歳以上) （２）男子２部(70 歳以上) （３）男子３部(75 歳以上) （４）男子４部(80 歳以上) （５）女子１部(60 歳以上) （６）女子２部(65 歳以上)	ア．年齢は令和４年４月１日現在の年齢とする。 イ．いずれの種目も該当年齢より若い年齢区分の種目に出場することは可能とする。
		全国健康福祉祭道予選 （１）男子の部（60 歳以上） （２）女子の部（60 歳以上） （３）ミックスの部 男子 70 歳以上 女子 60 歳以上 （札幌市民は参加出来ません）	ア．60 歳以上は昭和 38 年４月１日以前に生まれた者 イ．70 歳以上は昭和 28 年４月１日以前に生まれた者
7	大会使用球	日本マスターズ北海道予選　男子及びミックス　ケンコーボール 〃　女子　アカエム 北海道シニア大会・全国健康福祉祭道予選　ケンコーボール	
8	競 技 方 法	（１）原則予選リーグ後、決勝トーナメントとする。 （２）７ゲームマッチ （３）ルール等は、公益財団法人日本ソフトテニス連盟（以下、日連という）ソフトテニスハンドブックによる。	

9	参加資格	（1）日連公認審判員制度の有資格者であること。 ※今回に限り、新型コロナウイルスの影響による審判講習会の中止等のために大会当日時点で審判資格を有していない場合でも出場を認めます。なお、その場合は当年度内に審判資格を取得して下さい （2）日本スポーツマスターズ道予選出場者は2022年9月23日（金）～25日(日)に岩手県北上市で開催される「日本スポーツマスターズ2022」に参加する意思を有する者であること。 （3）北海道シニア大会に出場者の表彰について 【表彰】 ア．優勝の選手には、北海道知事杯を授与する。 イ．準優勝の選手には、北海道社会福祉協議会会長杯を授与する。 ウ．第３位の選手には、北海道ソフトテニス連盟会長賞を授与する。 エ．男子３部及び４部の表彰は、北海道ソフトテニス連盟会長表彰とする。 （4）全国健康福祉祭道予選出場者は、2022年11月12日（土）～11月14日（月）に神奈川で開催される「第34回ねんりんピック2022」に参加する意思を有する者であること。 ※参加制限 スポーツ交流大会、ふれあいスポーツ交流大会、文化交流大会（俳句交流大会を除く。）には、１人１種目に限り参加できることとする。 なお、例年の大会で行っている、スポーツ交流大会、囲碁交流大会及び将棋交流大会における同一種目への連続出場の制限については、本大会に限り、適用しないこととする。
10	申込期限	2022年５月６日（金）
11	参加料	１ペア　3,500円（当該年度の日連会員登録制度登録予定者） ※日連会員登録制度未登録者（当該年度の登録を予定していない者）は、一人につき、2,500円の参加料を加算する。
12	申込方法	日本連盟、会員登録システム(メニュー画面の支部大会申込み画面)より申込むこと。参加料、加算金は大会当日会場にて徴収しますので、ご持参ください。
13	参加選手及び来場者留意事項	（1）全ての参加選手及び来場者は、別紙「周知事項・参加チェックリスト」を確認し、その内容を遵守すること。 （2）所定の時刻までに受付を完了し、開会式時には放送が確認出来る場所で待機すること。 （3）日連指定のゼッケンを着用し、四隅を止めること。 （4）ラケット（公認マーク添付)、シューズ、ユニフォームは、日連が公認したメーカーの製品を使用（着用）し、当該年度の日連の「ユニフォーム等の着用基準」を遵守すること。また、本大会は同基準におけるウェアに関する特例を適用する。 （5）日連会員登録証（登録会員)、公認審判員ワッペン及びイエローカードを携行し、審判を担当するときは、原則ワッペンを左胸に着用すること。 （6）優勝者は必ず〔持ち回り優勝杯〕を持ち帰り、次年度の大会時に整備のうえ、責任を持って返還すること。 （7）日本スポーツマスターズ予選会出場の選手は各種目の１位ペアを北海道代表とする。ただし、第76回国民体育大会の本大会へ選手として参加するものは参加することができない。 （8）日本スポーツマスターズ予選会出場の選手は代表チームを10人編成とし、うち１名を選手兼任監督とする。 （9）日本マスターズ2022に出場する代表選手には、旅費の補助を行う。 (10) 試合動画及び入賞者の写真を北海道ソフトテニス連盟のホームページ、ＳＮＳ、ＹｏｕＴｕｂｅ及び広報誌に掲載させていただく場合があります。動画及び写真の掲載について不都合がある場合は、お手数ですが広報担当者まで個別にご連絡願います。 広報IT委員会　担当：多田　mail:s_tada@cameo.plala.or.jp